



令和5年度

千曲市立更埴西中学校グランドデザイン

学校教育目標

相手に生きることによって
自己を生きる



学校経営ビジョン

「愛されている」、「認められている」、「人の役に立っている」と生徒が実感できる学校（居場所・生きがい・存在感）



千曲市の基本目標

千曲の魅力と多彩な力が未来を拓く躍動都市

- 支え合い、元気に暮らすまち
- ふるさとの自慢を未来に継ぐまち
- のびのびと社会にはばたく人が育つまち

めざす生徒像

- 自分も相手とともに認め合い、尊重する生徒（思いやり）
- 自分の思いや考えを表現しながら、すすんで課題に取り組み、願いを追い求める生徒（向上心）
- 心身の健康に留意する生徒（心身の健康）

めざす教師の姿

- 生徒が自ら考え、表現しながら学力や体力を向上できる授業、場づくりを楽しむ
- 生徒が豊かな心を育み、社会的な自立ができるように、生徒と向き合い、寄り添い、ともに歩む
- 生徒にとって安心・安全な学校づくりを徹底する。また、自らの人権感覚を磨き、生徒を愛する

「ともに学び」「ともに育つ」更埴西中学校 ～ 仲間や地域とともに自分を伸ばせる学校を目指して ～

重点目標：① 学力向上 ② 主体性・表現力の伸長 ③ 豊かな心の育成

《学力向上を目指す授業・場づくり》

- 基礎的な学習内容の定着と自己表現力の育成
 - 生徒が自ら考え、表現しながら楽しんで学力や体力を向上できるような授業の展開
 - **4人グループでの学び合いの場面づくり**
 - ついた力を振り返る場面の確保
 - 個に応じた学習環境の整備と学習習慣の形成
 - 教室、授業のユニバーサルデザイン化
 - 教科指導の効果を高めるICTの活用
 - 予習・復習等家庭学習の研究 → 作業からの脱却
 - 質の高い授業づくりに向けた研修等の実施
 - **「千曲市GIGAスクール5カ年計画」に沿った情報活用能力の育成とICTを活用した授業づくりの推進**
 - 信州型UDを活用した「研究グループ」による教科横断的な指導の追究
 - 「特別支援教育・キャリア教育」に関わる研修の充実
- 【評価】
- ・ 思考力・判断力・表現力に関わる問題の正答率 60%以上
 - ・ 授業評価「自分の考えを発表している」「授業が分かりやすい」を 80%以上
 - ・ 生徒の自己評価「家庭学習満足度」80%以上
 - ・ 研修等による教職員の意欲的肯定的感想 80%

《主体性・表現力を伸ばす活動づくり》

- 活動を誇れる生徒会の充実
 - **「西中スタンダード」の継承・充実**
挨拶・清掃・歌・時間・花・服装
 - 主体的で自治の気風を醸成する生徒会活動
 - 「西中タイム」を生徒が創造する仕掛け
- キャリア教育の充実
 - 自らの未来を切り拓くための進路学習等の充実
 - 1年：自己理解と自己有用感の獲得
「自己適性」「職業講話」等
 - 2年：職業観・勤労観の形成
「職場体験学習」「農業フィールドワーク」等
 - 14歳 立春式
 - 3年：社会的自立に向けた自己課題の発見と追究
「ふるさと学習」「進路講話」等
 - 地域連携による学びの創造
 - ・ ゲストティーチャーによる伝統技能等の学習
 - ・ 地域やふるさとの未来を考え提言する学習等
- 友と磨き合い、自分の力を伸ばす部活動
 - 頑張る仲間を応援できる高め合い
 - 「更埴地区中学校部活動大綱」に則った安全・安心な活動
 - **千曲坂城クラブとの連携**

《豊かな心を育む学校・家庭・地域の連携》

- 道徳教育の充実
 - ・ 副担任完全参加型授業
 - ・ 職員による全校講話
- 人権意識の醸成(多様性を尊重する)
 - ・ 人権教育強調月間の取組
 - ・ いじめアンケートと教育相談の実施
 - ・ 「ふれあいネットワーク」との連携
- 交流活動の充実
 - ・ 稲荷山養護学校との交流
 - ・ 地元福祉施設との交流
 - ・ 校内異学年交流（合唱等）
- コミュニティスクール推進
 - ・ 支援ボランティアの登録と活用
- 運営委員会による学校評価（外部評価）の活用

ともに歩む職員

- ・ ともに汗を流す清掃活動
- ・ 職員から挨拶 チャイム前移動

共通理解に基づく生徒指導

- ・ 同一步調で生徒に声がけ
- ・ チームで対応

学習・生徒相談の充実

- ・ 定期テスト前教育相談実施
- ・ 生活アンケート、アセス等

迅速対応

- ・ 家庭との情報の共有
- ・ H&Sによるタイムリーな伝達

積極的な情報発信

- ・ 学校だより 学年通信
- ・ ホームページ、H&S等

P T A 活動の充実

- ・ 参観日への積極的参加
- ・ スマホ携帯等のルールづくり